

令和3年（2021年）11月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（4日目）

令和3年12月9日（木）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	金 城 亮 太 (公 明 党)	1 消防行政について	石嶺市営住宅で発生した本年1月の火災と10月のボヤ騒ぎについて問う (1) 出火原因と火災覚知について (2) 火災危機管理について (3) 再発防止対策について
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 公園行政について	久場川公園（仮称）の整備計画について問う (1) 計画の概要について (2) 進捗と見通し (3) 地域ヒアリングと計画への反映
		3 道路行政について	(1) 9月定例会で要請した前田石嶺線特有の街路灯の不具合が多発する原因調査結果について問う (2) 崎山ハイツ自治会地域のカーブミラーの設置について問う
		4 防災行政について	大名小学校近隣地域の避難経路の整備について問う
		5 文化行政について	御茶屋御殿の復元に向けての取組の進捗と課題を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年１２月９日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	前 泊 美 紀 (無所属の会) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 人事行政について 2 ひとり親家庭支援について 3 多文化共生について 4 公共施設の電力調達について 5 平和行政について	本市では今年度、職員採用候補者試験において、「法科大学院を修了した」ことを条件とする採用職種を設けた 法務職採用に至る経緯と意義、応募と最終合格者数を問う 子どもの権利としての養育費の不払い解消について、次を問う (１) 本市の対策及び支援等の取組と、実態把握、そこから見える課題 (２) 国と他自治体の動向 那覇市外国人相談窓口の利用実績と相談内容、利用者の国籍、相談窓口の周知について問う (１) 本市の電力調達の競争入札導入について問う (２) 沖縄県の動向と、すでに競争入札を導入している西原町、南風原町、与那原町などの導入年度、電力費削減効果（見込額及び削減割合）を問う 第 32 軍司令部壕の保存・公開に関することについて、次を問う (１) 本市の具体的な取組 (２) 県の保存・公開検討委員会の進捗と文化財指定について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年１２月９日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	平 良 識 子 (ニ ラ イ)	1 ソーシャル ファームにつ いて	(1) 様々な理由で就労が困難な人々が働きやすい場所・社会的企業であるソーシャルファームについて、全国初となった東京都のソーシャルファーム条例を参考に、市民の自立を包括的に支援するダイバーシティ、インクルージョンとしての取組を提案するが見解を伺う (2) 那覇市シルバー人材センターの労働環境について、最低賃金や労働条件について現状を伺う
		2 漂着軽石の 利活用につ いて	市道、市管理地等における雑草対策として、軽石を利活用してはどうか
		3 教育行政に ついて	(1) 中学校における制服について、性別に関係なく制服を選べる「制服選択制」の導入状況を伺う (2) 学校教育における琉球古典芸能の取組について伺う (3) 学校現場におけるパワーハラスメントの対応について、「ハラスメント苦情処理委員会」の構成委員について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

質問方式
総括質問方式
(質問席のみ)

一般質問（４日目） 令和３年１２月９日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	大 城 幼 子 (公 明 党)	1 子育て世帯 への臨時特別 給付について	政府の新しい経済対策である18歳以下の子どもへの10万円給付について、5万円は現金で年内支給されるが、2回目の5万円もクーポンではなく現金支給することを望む市民の声がある。本市の見解を伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 マイナメンバー カードについて	今定例会の代表質問で那覇市の普及状況は33%であることを確認した。以下伺う (1) 年代別の所有状況 (2) 新たなマイナポイント事業について
		3 おくやみコーナーについて	本市に設置を求めてきた「おくやみコーナー」について11月補正予算で開設に向けた運営事業費が計上された。具体的に窓口を訪れる市民にどのような行政サービスが提供されるのか伺う
		4 女性支援について	流産・死産を経験した女性も産婦健診の対象となる制度改正が今年5月に行われ、全国の自治体に通知された。通知の内容と本市の対応を伺う
		5 道路行政について	曙2丁目「あけぼの公園」前のガードレール設置を今年6月定例会で求めたが進捗状況を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年１２月９日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	我如古 一郎 (日本共産党)	1 行政サービスの地域課題について	(1) 識名1丁目の一部について、長年取り残されて、不自由な生活環境に置かれている地域がある。この地域の推定空き家の数と全体としての老朽化の状況を問う (2) 住民からは、50年以上にわたって、行政から放置されてきたことに、苛立ちと諦めもあるが、高齢化と家屋の老朽化を鑑みれば、待ったなしで対策を進めることが求められる。行政がコーディネートして、生活環境の向上に住民と一緒に汗を流して支援をし、一定の補助もして、改善を進めるべきではないか。対応と見解を問う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 会計年度任用職員制度について	(1) 会計年度任用職員制度は、導入2年目で、来年は3年目である。どのような処遇の改善が図られ、非正規職員が生き生き働いているのか。制度導入後の検証と、課題を問う (2) 本市の給食調理員は、学校の休みに合わせ、無給の期間が発生するため、生活困窮につながっている。官製ワーキングプアである。経験と技術の蓄積で、現場で必要とされている。月給制で処遇すべきではないか。見解を問う (3) 臨時・非常勤職員から、引き続き働いている職員は、知識と経験を蓄積し、長年、本市の行政サービスを支えてきたという自負を持っている。3年間ごとの公募による再度の任用の更新が、任用職員の不安の種である。安定雇用と人材流出を防ぐ観点からも、柔軟な対応が求められる。見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 ふるさと納税について	(1) 本市のふるさと納税の3年間の状況と使途、返礼品の経済効果、課題を問う (2) 全国の自治体で工夫を凝らして、様々な選択肢を増やし、成功している事例が出ている。世田谷区が区民へ呼びかけた、「コロナをともに乗り越える寄附金」、「新しい猫助け事業」を呼びかけた飛騨市、ふるさと納税ができる自販機を設置した村など、創意工夫で魅力の発信と、寄附者の事業への思いが、自治体を助けていることが話題になっている。このような取組への見解を問う
		4 動物の愛護行政について	(1) 那覇市は飼い主のいない猫に不妊去勢手術を実施する事業(TNR)を市内全域で行い、殺処分を少なくする努力をしてきた。3年間の実績と市内の現状を問う (2) TNR事業における、要請数に对应しているのか。課題を問う (3) 「殺処分をなくしたい」、八重瀬町がふるさと納税で、保護猫の医療費や里親探しに事業化し、注目されている。内容と実績を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年１２月９日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	古 堅 茂 治 (日本共産党) 質問方式 一問一答方式 (演壇・質問席)	1 市制・議会 100 周年について 2 気候危機打 開について 3 災害対策・ 電動自動車の 活用について	本市議会と那覇市は、琉球王国の歴史に終止符を打った 1879 年の廃琉置県の布告（琉球処分）から 42 年後の 1921 年に創設されてから 100 周年の節目を迎えた。76 年前の県民を総動員した国内唯一の地上戦・沖縄戦と米国による 27 年間の野蛮な軍事的植民地支配、1972 年の基地付き施政権返還と日本国憲法と地方自治法が適用されて 49 年目、全国の米軍専用施設の 7 割余が沖縄に集中するなかで、幾多の苦難を乗り越え活動を展開してきた。市勢の発展と議会の進展に献身された先達の尊い努力に対し、深甚なる敬意と謝意を表明する。市長の見解を問う 気候危機は、地球を守り、人類の未来にとって待ったなしの死活的な大問題である。思想・信条の違いを超えて力をあわせ、ただちに CO₂ 削減への思い切った緊急行動をしなければ、私たちの未来はない。「地球温暖化対策の推進に関する法律」を踏まえ、「2050 年二酸化炭素排出実質ゼロ表明」を行った自治体は、11 月 30 日現在、40 都道府県、295 市、14 特別区、119 町、24 村にのぼる。本市も「2050 年二酸化炭素排出実質ゼロ表明」を行い、地球を守る施策の促進を図ることが求められている。見解を問う 気候危機打開と災害対策で電動自動車（電気自動車、燃料電池自動車、プラグイン・ハイブリッド自動車、ハイブリッド自動車）の普及促進が求められている。電動自動車は、災害時の停電に避難所などで非常用電源の確保に使用できる。本市と自動車メーカーとの電動自動車を活用した「災害応援協定」による災害対策の取組を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 S D G s について	城間市長は2月定例会での施政方針・予算編成説明で、「今回の予算編成では、全庁でS D G sに向き合うため、17のゴールと各事業の紐づけを行っております。S D G sは、自治体の目指す方向そのものであり、第5次総合計画を着実に推進することが、そのゴールに繋がるものと考えております。今後とも、『誰ひとり取り残さない』という理念を心に刻み、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。」と力強く表明している。高く評価する。そこで、市民、民間企業、事業者、N P O等の関係団体との連携を強化し、効果的に施策を促進するために、先進の自治体で制定されているS D G sに基づくまちづくりを目指す条例を本市でも制定することについて問う
		5 バス停上屋設置について	福祉施設が多く、歩道も幅広い、市道・石嶺福祉センター線へのバス停の上屋設置について問う
		6 首里城正殿の大龍柱の向きについて	1日、国の「首里城復元に向けた技術検討委員会」は、首里城正殿の大龍柱の向きについて「暫定的な結論」として前回は踏襲し相対（向かい合わせ）にすると発表した。1877年にフランス海軍が撮影した写真では、大龍柱が正面向きだったことが判明している。今回の技術検討委員会の発表に対しては、研究者・市民らの3団体が抗議声明を発表し、地元紙も社説で「疑問を禁じ得ない、最新の研究成果を踏まえて、もっと幅広い議論を重ねるべきだ。」（3日・琉球新報）「県民が納得がいけないままの見切り発車はすべきではない。」（3日・沖縄タイムス）と批評している。見解を問う
		7 水路行政について	県管理2級河川・安里川の上流で環境の杜に隣接する首里鳥堀地域では、県営鳥堀市街地住宅の雨水排水で私有地が浸食されている。地権者からは、浸食防止対策と、その雨水排水放流先である本市管理の水路整備の要望がでている。本市と県の対応を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		8 汀良市営住宅について	汀良市営住宅には駐車場が設置されていない。そのために、市営住宅自治会は近接地の用地を自治会で賃貸契約し駐車場を確保している。ところが駐車場所有者から売却に伴う賃貸契約解約の通知を受けて困惑している。周辺には代替の駐車場がないため、自治会からは、問題解決に向けた陳情が市長と議長宛てに提出されている。対応を問う
		9 巨人の公式戦について	プロ野球セ・リーグの来季の公式戦日程が 11 月 2 日、発表され、沖縄初の巨人主催で巨人—DeNA戦が 4 月 12、13 日に本市の沖縄セルラースタジアム那覇で行われる。巨人キャンプを誘致し、キャンプ成功に力を尽くしてこられた翁長雄志元市長、城間幹子市長をはじめとする関係部局などの粘り強い努力のたまものであり、高く評価する。見解を問う
		10 新型コロナ感染症について	新たな変異株「オミクロン株」の感染者が世界各国で広がる中で、政府の責任で国民の命を守るための水際対策の徹底、医療・検査体制の総点検と強化を図ることが急務となっている。ところが、米軍関係者は日米地位協定で特権が与えられ、日本の検疫や規制を受けずに基地経由で自由に入国していて、水際対策の大きな抜け穴になっている。米軍関係者の自由入国は、県内での「オミクロン株」感染拡大につながる。日米地位協定を抜本的に改定し、国内法を適用し検疫と規制を行うことが求められている。見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、 関係部長

一般質問（４日目） 令和３年１２月９日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	清 水 磨 男 (ニ ラ イ)	1 経済行政について	(1) 現在予定されるインボイス制度が導入された場合の那覇市内事業者への影響について伺う
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 道路行政について	(2) 那覇市職員の兼業許可の状況について伺う
		3 文化行政について	道路の舗装の種類として、アスファルトとコンクリートへの考え方について伺う
			(1) なは一とが開館したが、これまでに運用上の課題は出ているのか伺う
			(2) 琉球漆器ピアノプロジェクトについて伺う
			(3) 歴史散歩道や中心市街地など、歩く方々に対して、街中に順路を示しているのか伺う
			(4) 那覇市内でキャンプができる場所はあるのか伺う
			(5) 那覇市内にある鍾乳洞及びガマの数と管理状況を伺う
			(6) アカギの被害状況について伺う
			(7) 負傷した動物、死んだ動物を、平日日中以外に見つけた場合の対応について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年１２月９日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	坂 井 浩 二 (自 民 党) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 教育行政について 2 外国人支援について 3 保健行政について 4 福祉行政について 5 安全安心なまちづくりにについて 6 市民文化行政について 7 交流連携都市について	(1) 文部科学省が推進するコミュニティスクール導入の意義と本市の取組について伺う (2) 過去３年間ににおけるスクールゾーン委員会の要望件数・対処件数について伺う (3) 学校内施設及び設備の修繕の要望件数・対処件数・総予算について伺う 本市在住の在留外国人及び留学生の総数と生活支援受給者の実状を伺う 子宮頸がんワクチン副反応で被害に遭われた市民への行政対応はどうなっているか また、支援認定を諮る審議会の開催はどうなっているのか 小規模多機能型居宅介護事業所設置の目的と運用状況について伺う サンライズ通りや平和通りなど、牧志市場商店街の治安が悪化しており、子ども達の通学や近隣住民の生活環境の不安を訴える声が相次いでいる 飲酒を伴う店舗の早朝の登校時間直前に至る営業や路上飲みなど、子ども達の安全面の観点から制限すべきとの地域・学校関係者からの強い要望が出ているが、当局の見解と具体的な対応を伺う 新市民会館としての「那覇文化芸術劇場なは」との意義と利用条件について伺う 交流連携都市とは何か。その目的と概要を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（４日目） 令和３年１２月９日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	宇 根 良 也 (無所属クラブ)	1 福祉行政について	(1) 福祉バス（ふくちゃん号）について ① 福祉バス（ふくちゃん号）の現状について伺う ② 現状の４コースから更に新たなコースを増やす予定はあるか伺う
		2 道路行政について	(2) 一人暮らしの高齢者について以下伺う ① 本市における一人暮らしの人数を伺う ② 本市における 65 歳以上の独居の自宅死の近年の件数を伺う ③ 本市における高齢者の健康状態や生活環境をどの様に認知しているかを伺う
		3 中心市街地の迷惑行為について	市道久茂地 9 号についてこれまでの経緯と現状を伺う (1) 中心市街地の路上における飲酒行為について、対応の進捗状況を伺う (2) 中心市街地における歩行者専用道路（アーケード内）の迷惑駐車車両の対応で、9 月定例会の答弁では、那覇警察署に道路交通法に基づく取締りの強化を要請していると、答弁をいただいたが、進捗状況を伺う
		4 待機児童問題について	待機児童問題について (1) 令和 4 年 1 月から開始する県外保育士移住費等支援事業について伺う (2) 本市における、保育従事者や潜在保育士の支援について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

質問方式
総括質問方式
(質問席のみ)